

# 記入例

## 太陽光発電設備用

申込書と一緒にご提出いただいた請負契約書の写しに記載されている工事について、業者から申込者宛てに発行された領収書の内容を記入してください。

領収書内訳書

領収書の発行日

領収書に記載の金額と合わせてください。

様の 年 月 日付領収書金額は 円

ですが、その内、太陽光発電設備の設置に関する金額の内訳は以下のとおりです。

### 1. 領収書の内訳

設置した太陽電池モジュールの型番と枚数を記入してください。

項目	金額	備考
太陽電池モジュール(税抜)	980,000 円	[モジュールの型番]×[枚数] ◇◇245△△ × 18 枚
太陽光発電設備設置費 付属機器 (架台、モニター、パワーコンディショナ、接続箱など)に係る費用(税抜)	220,000 円	太陽光発電設備の設置に不可欠なものだけを計上してください。任意の保証費用(「10年保証」等)や竣工検査以外の点検費用、補助金申請の代行費用などは対象外です。
設置工事に係る費用(税抜)	200,000 円	
小計(税抜)	1,400,000 円	

※内訳の分類については裏面をご確認ください。

以上の内容に間違いのないことを証明します。

年 月 日

会社名、代表者名および印は、できるだけ領収書とあわせてください。

会社名

代表者名

印

### 【注意】

★ 値引きがある場合には、値引き後の金額を記入してください。

総合計からまとめて値引きした場合でも、「太陽電池モジュール」、「付属機器に係る費用」、「設置工事に係る費用」、「それ以外の経費(「1.領収書の内訳」に含まれない経費)」のいずれかから値引きをしたと仮定して、値引き後の税抜金額を算出してください。

※「太陽電池モジュール(税抜)」と「豊中市住宅用再生可能エネルギーシステム設置実績報告書(様式第7-1号)」の「A 太陽電池モジュール額(税抜)」の金額が合うようにしてください。

## 経費の内訳に係る分類

太陽光発電設備設置費	
太陽電池モジュール	
その他付属機器に係る費用	パワーコンディショナ
	モニター（太陽光発電設備専用のもの）
	架台
	接続箱
	直流側開閉器
	交流側開閉器
	ケーブル類
設置工事に係る費用	機器の搬入、据え付けおよび工事
	交流配線電気工事
	直流配線電気工事
	配線・配線器具、その他電気工事
	電力量計（売電用、買電用）設置工事
	立会検査費（設備設置時）
	足場設置・解体（新築工事の足場を併用する場合は「その他工事費等」）
	電力会社への申請費
その他、運搬費、産業廃棄物処理費用など、設備を設置する上で必要な工事、部品、諸経費	

その他
（太陽光発電設備設置費にふくめないもの）
防水工事
補助金申請に係る手続き代行費
保証料（任意で加入する10年保証など）
HEMS、燃料電池、蓄電池
印紙代
その他、新築・リフォームやオール電化など、太陽光発電設備設置と関係ない工事や設備の点検費用、保障額など